平成30年度事務事業実績評価表

1 事業概要

課名	地域計画課	事業No.	248
会計	一般会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始	H12	終了	

事務事業名	内水排除整備事業

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画	○		松尾地区内水排除緊急時対応計画
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	松尾地区の水害が想定される区域
	意図	生命と財産を守る

2 事業内容

30年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
内水排除の体制は、職員、竜水開発組合、地元企業等により確立されており、操作員の技量向上と関係団体との連携を目的とした２回の排水訓練を実施しました。また、定期的な資機材の点検と必要箇所の修繕を行い、稼働に備えた取り組みを行いました。 実際には、台風等による２回（７月と10月）の出動がありました。	需用費（消耗品費、燃料費、修繕料）	1,168
	役務費（通信費、手数料、保険料）	241
	委託料（施設設備設置　訓練止水板設置）	288
	負担金（クレーン機械講習受講者負担金）	53
	公課費（自動車重量税）	137
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
排水訓練の実施（４、５、７月）	回／年	3	3	2		
毎月のポンプ車等定期点検の実施	回／年	12	12	12		
排水ポンプ等の点検車輌・機器の法定点検	回／年	1	1	1		
関係機関との連携	回／年	1	1	1		

30年度決算(千円)

			特定財源内訳及び補足事項
予算額		2,161	
決算額		1,887	
財源の状況	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,887	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	8	3	3	12	4	2,161	1,887	内水排除整備事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振返り課題認識	・局部的な豪雨による被害が増加する中で浸水被害を最小限に食い止めるため、安全で迅速な対応ができる体制の維持が必要です。 ・定期的な資機材の点検と必要箇所の修繕を行っていますが、経年による老朽化で適切な時期に機材の更新が必要になります。
上記の課題解決のための有効策	・継続した訓練により操作員の技量等の維持・向上に努めます。 ・定期的な点検等を継続し、更新時期の検討を行います。
次年度に向けての取り組み	・引き続き、有事の際に対応できる体制の維持と、訓練による操作員の技量向上等に取り組みます。